

令和5年度(2023年度)
日本応用地質学会北海道支部・北海道応用地質研究会(共催:物理探査学会)

研究発表会プログラム

日時:2023年11月10日(金) 13:40~17:00

開催形式:対面・オンライン併用

13:40~13:45 開会挨拶(趣旨説明)

13:45~13:50 オンライン接続等調整時間

13:50~14:07 【一般発表】

1. 支笏湖からの地下水の漏水について

○池田光良(中央開発株式会社札幌支店)

14:10~14:27 【一般発表】

2. 橋梁工事による影響が疑われた温泉井戸枯渇現場における調査事例

○伊藤和伯1、原田卓弘1、磯貝晃一1(1株式会社開発調査研究所)

14:30~14:47 【一般発表】

3. 国土地理院が公開した時系列SAR干渉画像による北海道の活動的地すべり分布の可視化とその分布特性

○宇佐見星弥1、石丸聡1、川上源太郎1(1北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所)

14:50~15:05 休憩

15:05~15:22 【一般発表】

4. 北アルプス北部、白馬連山における周氷河砂礫斜面での礫の移動

○深田愛理1、奈良間千之2(1国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所、2新潟大学)

15:25~15:37 【現場報告発表】

5. 高品質ポーリングコアの品質を考慮した取り扱いについての報告

○安元和己(株式会社ドーコン)

15:40~15:52 【現場報告発表】

6. 体験型展示システム「AR砂場」を用いた応用地質学的アウトリーチ活動の試み

○山崎秀策(国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所)

15:55～16:10 休憩

16:10～16:22 【現場報告発表】

7. 地理院地図陰影起伏図で見つけた興味深い地形

○富岡敬（株式会社ジオテック）

16:25～16:37 【現場報告発表】

8. 現場報告～岩石と場の特性を活用した風化促進技術の開発～

○野呂田晋 1、佐藤努 2 （1 北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所、2 北海道大学）

16:40～16:52 【現場報告発表】

9. コンクリート構造物を対象とした特殊なコア採取

○西口凌真 1、野本真吾 1、岸川鉄啓 1、富岡敬 1（1 株式会社ジオテック）

16:55～17:00 閉会挨拶（総括）

17:15～18:45 意見交換会（優秀講演者表彰） 会費 2,000 円(発表者 1,000 円)

※ 11 月 6 日（月）頃より講演要旨のダウンロードが可能となる予定です。詳細は日本応用地質学会北海道支部ホームページ（<http://www.jseg.or.jp/hokkaido/index.html>）をご覧ください。

※ CPD の受講証明につきましては日本応用地質学会北海道支部・北海道応用地質研究会より発行します。